

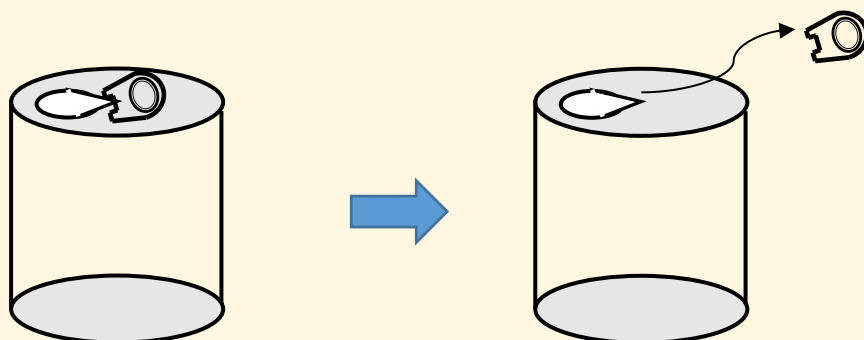
今回は、空き缶とストローを使って笛を作ってみましょう。  
穴をあけるとドレミなどの音階を作ることができます。

### ☆用意するもの

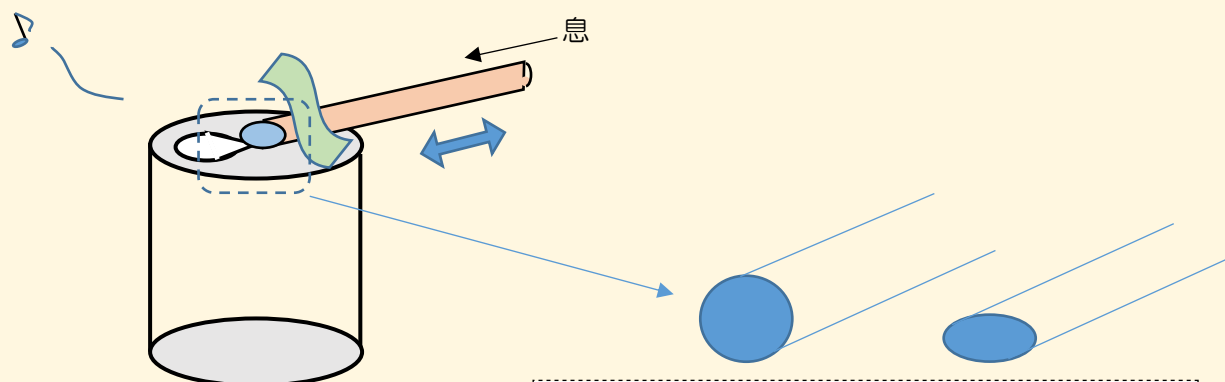
- 空き缶（350mlの大きさの缶は音の調整がしやすい。アルミ缶の方が穴をあけやすい。）
- ストロー（半分くらいに切ったもの）
- テープ（ストローを空き缶に固定するもの）
- 缶に穴をあける道具（先の細い⊕のドライバーや千枚通しなど）

### ☆作っていきましょう

- ① 空き缶に付いているプルタブを取ります。（ケガをしないように注意しましょう！）



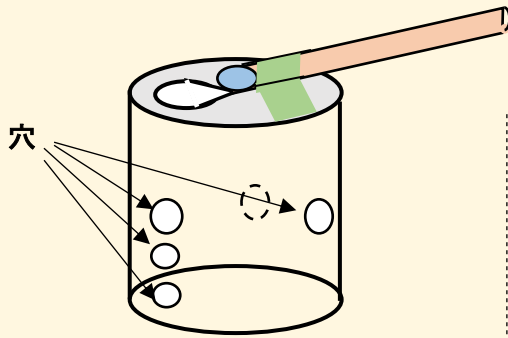
- ② 半分くらいに切ったストローを下の図のように缶の飲み口の穴にあて、息を吹きながらストロー先端の位置を調整し、音が出る所でストローをテープで止めます。



• ストローの息の出口は、少し楕円にすると音が出やすくなります。

• フルートやオカリナに近い音が出ます。

③ 道具を使って穴をあけます。(穴をあけるときはケガをしないように注意しましょう！)



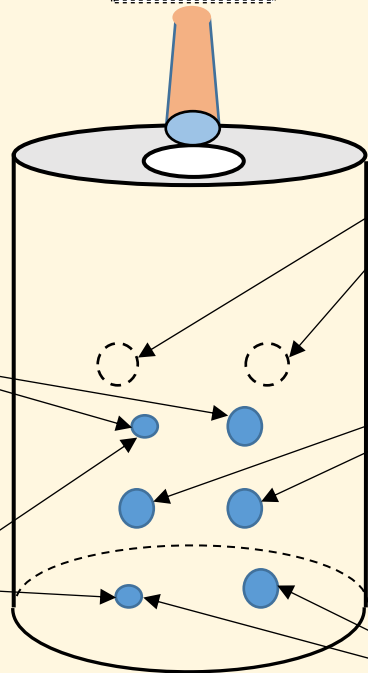
**穴をあけて音階づくいに挑戦してみましょう！**

- 穴の数や位置，大きさを音程を変えることができます。指で穴をふさぐと音程が変わります。
- 穴の位置を失敗したときや穴の大きさを調整するときは，テープで穴をふさぐとよいでしょう。

★穴あけの一つの例を紹介します。

※ 穴の大きさは，えんぴつの太さくらいから調整

• 吹き口



- 吹き口側にも穴をあけます
- 缶の高さのおよそ 1/2 の位置

• 缶の高さのおよそ 1/2 の位置

• 上下の穴の間くらい位置

• この2つの穴の大きさは，他より小さめに

• 缶の高さのおよそ 1/5 の位置

- ドレミファソラシドと8つの音階を作ることは難しいことですが，穴の位置や大きさを変えて挑戦してみましょう。
- 缶の大きさでも音が変わってきます。

**音階ができたなら，曲を演奏してみましょう！**